

2017・秋

23号

サくら 21

平成 29 年度男女共同参画ワーク・ライフ・バランス講座

親子でバーベキューづくり



メニュー

夏野菜がおいしいバーベキュー
アヒージョ・簡単さっぱりサラダ
超簡単フルーツゼリー

DVD視聴

「わたしも☆ボクもみんな生き生き」



特集

やまぐち農山漁村女性のチャレンジ応援

農山漁村の女性たちのブランド 「やまみちゃん」

日 時 平成 29 年 7 月 29 日 (土)

会 場 岩国市地方卸売市場

講 師 調理指導: 胃甲小百合先生

参加人数 13 組

主 催 岩国市人権課、生産流通課

山口県東部青果物生産販売対策協議会

農山漁村女性のチャレンジ応援！

～ともに作る農山漁村のステキな暮らし～

近年、地域の農産物等を活用した加工品づくりや直売店、農家レストラン、農業体験などの事業を行う女性の起業活動が注目されています。
農山漁村には、職業として農林水産業に携わる女性、地域社会活動を行っている女性、また、ライフステージから見れば、出産・子育て期や壮年期、高齢期等に属する数多くの女性たちが、地域の農林漁業の活性化などを目指し、日々いきいきと活動を展開されています。

「やまみちゃん」を知っていますか？

農山漁村の女性たちのブランド 「やまみちゃん」



農山漁村女性のみなさんは暮らしの中で培った知恵や技、そして地域の農林水産資源を活用して、地域の特産品を作り出しています。

山口農山漁村女性起業家たちが手をつなぎ、知恵を出し合って、共通の課題を解決していくことを目標にし「やまぐち農山漁村女性起業家ネットワーク」を平成16年に創設しました。

こうした商品を統一的にPRし、女性たちの「がんばり」・「元気」・「こだわり」を発信していくため、山口県では、「やまぐち農山漁村女性起業統一ブランド」、シンボルマーク『やまみちゃん』をつくり、やまみちゃんを管理・運営しています。

いわくに農村女性起業ネットワーク

岩国市及び和木町の個々の農村女性起業グループが連携し、意見・情報交換や各種研修により資質向上を図るとともに、こだわりのある商品のブランド認定申請の推進や、合同販売等のPR活動により協力して販路拡大に取り組み、岩国地区の農林業・農山村の活性化を図っています。

平成21年11月に発足し、現在加入グループ16組織となっています。

やまみちゃんコーナーの充実、販売促進などを行っています
ネットワークで販売することによって、各グループの現状・高齢化・零細・販売箇所が少ない・販売額が減少傾向・限られた情報などの課題解決を行っています。

「やまみちゃん」に認定されるためには？

- ① 農山漁村で培われた知恵や技を使った生活感あふれる商品であること
- ② 企業家自身が商品や活動への思いを語ることができること
- ③ 県内産の農林水産資源を原料としていること
- ④ 食品衛生や品質表示基準等の法的規制等に適合していること
- ⑤ 一年以上の販売実績があること

やまみちゃんには5年間の認定期限があります。

農村女性起業ネットワークに加入した個人 または起業グループから申請された商品について、毎年1回、認定審査会を開催し、一定の基準に適合するものを認定し、この「やまみちゃん」マークを添付して販売しています。現在では、加工食品を中心に308点が認定され、山口県内のネットワーク会員の店をはじめ、道の駅、直売所、量販店などで販売されています。

やまみちゃんマーク



このシンボルマークは「山口」の文字をモチーフに、豊かな自然の恵みの中でいきいきと活躍する農山漁村の女性起業家をイメージしています。

名前の「やまみちゃん」は、県内の豊富な山の幸、海の幸をマミー（mammy：お母さん）たちが心を込めてお届けしますというメッセージが込められています。

※**農村女性起業**：経営方針の決定や事業実施において女性が主体となった経済活動であり、地域の農産物等を使い、女性の収入獲得につながっているもの。

※**企業組合**：個人事業者や主婦など、個人の方々（4人以上）が組合員となって資本と労働を持ち帰り、自ら働く場を創造するための法人格を持った組織。

男女共同参画から見る現状

農山漁村においては、高齢の親や配偶者、配偶者の親等の介護は女性の役割であるという考え方が残っており、介護サービス等の利用に関する抵抗感もあります。このため、農山漁村の女性は、農林水産業の作業・家事・育児等に加えて介護を行うことが多く、また、介護する女性自身が高齢者であることも多いことから、女性の負担は大きく、農山漁村の男女が平等な立場で高齢期を安心して迎えられ、女性が住みやすく活動しやすい環境づくりを整備していくことが重要です。

岩国市内の「やまみちゃん」認定を受けた 起業家と企業グループ



河内グランマ

- ・米粉シフォンケーキ 5種
- ・米粉バターケーキ 3種
- ・おはぎ



自然あふれる南河内の里から温
もりのある米粉ケーキをお届けし
ています。未来へつながることを
願いながらひとつひとつ手作りし
ています。

9月以降加工品販売拡大へ企業組合化の予定です
(地元農家を中心とした50代から80代の22名)

企業組合 みんと村

- ・キャラミントケーキ・ラベンダーケーキ
- ・ハーブクッキー
- ・みんと村のハーブティー 3種



栽培時農薬不使用のハーブを使って、
ハーブティーや焼き菓子を作っています。

木積こんにやくグループ

- ・自然畑で育った木積こんにやく

企業組合ふのたに手づくり工房

- ・府谷味噌・府谷の押し寿司

錦清流グループ

- ・キクちゃんみそ
- ・キクちゃんのわさびしょうゆ漬
- ・キクちゃんのわさびみそ漬

西村愛子さん

- ・山代漬・梅干し・こんにやく

小林ミヨ子さん

- ・田舎漬・梅干し

東屋紀代子さん(個人・城山)

- ・城山みそ

恵本豊子さん(個人・めぐみ食品)

- ・あんこ寿司・ごぼう巻・おはぎ
- ・かしわ餅・力餅・ひら餅
- ・にしき餅・すしセット



山の菓子工房

- ・ふんわりしっとり絹ケーキ
- ・完熟梅ジャム・うめぼし

山の綺麗な水と空気です
お米を使った洋菓子を製造しています。
お菓子を通じて皆様に美味しい笑顔
をお届けできるよう頑張っています。



由宇町施設特産品開発グループ

- ・由宇みそ・由宇のくに
- ・ぜにつぼ漬
- ・海彦山彦・甘酒 等



地元の食材・調味料・作り方にこだわり
ました。旨さを追求したふるさとの味、
元気の源です。どうぞご賞味ください。

企業組合 岩国尾津っこ

- ・四季菜彩・干しれんこん
 - ・れんこんコロッケ
 - ・にんにく味噌・岩国酢れんこん
- (次ページ「魅つけた!あの人」に掲載)

市内のやまみちゃん応援店

レイクプラザやさか
ふるさと市場(南河内)
錦産品ステーション
潮風公園みなとオアシスゆう
スカイショップアイアイ(岩国錦帯橋空港)
イズミゆめタウン南岩国店



※登録順



み 魅 づけた! あの人

レンコンの加工を通じて

いろいろな世代の交流ができる

尾津っこであります

企業組合



岩国尾津っこ

石飛久江さん 68歳

(岩国尾津っこ代表理事)



「尾津っこ」は、れんこん農家の女性を中心としたグループで農協の加工場でれんこんの加工品や岩国寿司などを作って販売していましたが、JAの加工所が閉鎖されたために2014年に企業組合の組織として設立され、起業4年目となりました。

女性の企業組合として1号認定を受け、現在、「干しれんこん」「四季菜彩」「五橋ハスの友」「岩国酢れんこん」「ニンニク味噌」は女性起業認定マーク やまみちゃんに認定されています。

以前サラリーマンだった長女の夫も、子育てもできると農業に専念し、夫の賢二さんと共に農作業を行い原料の食材を作っています。加工品づくりは、次女も手伝い、事務は夫が担当しています。

岩国地区女性ネットワークとしての活躍

月2回地元スーパーのイベントや第3日曜日は岩国市中通りで開催される軽トラ市に参加しています。お客さんとのやり取りはとても楽しいです。

地域の交流 高齢者のみまもり

近所の高齢者が作る作物や生産品を売り場に出すことを手助けすることにより高齢者の生きがいづくりに、つながっているような気がします。

また、高齢者へお弁当を届けたり、声かけなど地域とのつながりも大切にしていき、この場所がサロンの役割を果たせたらと思います。

しらかば園との作業

今年度はれんこんの豊作で週2回20キロ5か月間干しれんこんの主に加工作業（切る、干す）をしていただきました。

みんなで力を合わせるとより大きな仕事が可能になる気がします。



今後の目標

日本一のブランドにしたい思いで、安心・安全な岩国レンコンを使い加工品を作り消費者に届けたいと常にれんこん開発に取り組んでいます。

れんこんはアレルギーにも効果があるということなので企業と協力し成分などの研究をし今後展開していきたいと思っています。

れんこんの加工を通じていろいろな世代の交流ができる尾津っこになっていけたらと思います。次世代に岩国れんこんを引き継いでいくために、いろいろな方の声も聴きつつ、いろんな知恵を出しながら頑張っていきたいと思っています。

ワーク・ライフ・バランスの推進に向けて

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）は仕事と私生活の双方を充実させ、働き方改革による長時間労働の是正等により相乗効果を生む取組みを指します。人口減少社会で、企業としても組織の維持・成長のためには、経営戦略の一つとして取り組むことが重要です。岩国市は㈱山口銀行、㈱YMFG ZONE プラニングと地方創生に係る包括連携協定を締結いたしました。その一環として共同でワーク・ライフ・バランス推進セミナー等を開催しています。

ワーク・ライフ・バランス推進員セミナー&情報交換会

「働きやすく、業績を高める」をキーワードに、職場のワーク・ライフ・バランス（以下WLB）推進員を養成します。



林田あゆみ氏

松川隆氏

Step I

○平成 29 年 10 月 17 日（火）13：30～16：30 岩国市役所 5 階 51 会議室

1 部 講義「WLB の推進ステップ」

2 部 情報交換会「組織内における WLB 推進」

講師&ファシリテーター

㈱YMFG ZONE プラニング ワーク・ライフ・バランスコンサルタント 林田あゆみ 氏

Step II

○平成 30 年 1 月 16 日（火）13：30～16：30 岩国市役所 5 階 51 会議室

1 部 講義「サイボウズの取組み」

講師：サイボウズ株式会社人事部 マネージャー 松川隆 氏

2 部 情報交換会「WLB の推進事例」

ファシリテーター

㈱YMFG ZONE プラニング ワーク・ライフ・バランスコンサルタント 林田あゆみ 氏

※Step I、Step II を続けて受講することもできますが、どちらか片方のみ受講することも可能です。

性暴力被害者支援システム「あさがお」の運用が始まりました

山口県では、「やまぐち性暴力相談ダイヤル」を開設し、性暴力被害にあわれた方を総合的に支援します。

被害にあわれた方に対し、相談支援員が寄り添いながら、医療支援、心理的支援、法的支援などを行います。

電話相談は 24 時間 365 日対応します

やまぐち性暴力相談ダイヤル「あさがお」

083-902-0889（おはやく）

来所相談

（場所：山口県男女共同参画相談センター）

月曜日～金曜日 午前 9 時から午後 10 時まで

土曜日・日曜日 午前 9 時から午後 6 時まで

※祝日、年末年始を除く

*皆さんの個人情報もしっかりと守ります。

*ひとりで悩まず、まずはお電話ください。

編集後記

農産物を作るだけでも大変ですが、更にそれを活用した加工品を生み出す農村女性起業家の皆様のパワーは、いきいきとした地域づくりに繋がっていくと思いました。

編集委員 塚本 村中 胃甲 村上 永野 嶋原

配偶者等からの暴力（DV）に関する相談窓口

人権課男女共同参画室

☎29-1155（相談専用）



平日 8:30～17:15（祝日・年末年始は除く）

*各総合支所地域振興課でも相談可

山口県男女共同参画相談センター

☎083-901-1122（相談専用）

DVホットライン（緊急用）

☎0120-238122

・電話相談 平日 8:30～22:00

土日 9:00～18:00

（祝日・年末年始は除く）

・面接相談 平日 8:30～17:15（要予約）

・弁護士・医師・心理の専門家による専門相談（要予約）

岩国警察署

生活安全課 人身安全対策係

☎24-0110